



STATION GALLERY



▼場 所 JR東海駅(駅舎1・2階)
 ▼問い合わせ 東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

茨城藍筍会展

ギャラリーA

平安仮名を基本としたかな書を勉強している会の茨城支部展です。古来の品格と美しさを持ちつつ、現代の表現を追求していきたい…と研さんを重ねる15人の作品をぜひご覧ください。



■期 間 2月19日(日)～25日(土)
 ■時 間 午前10時～午後7時(最終日は午後3時まで)

第11回 ART FLAG小品展

ギャラリーB

絵が大好きで、技術の向上を目指すメンバーが集まって、1988年から活動しています。定期的に仲間との野外スケッチを楽しみ、相互触発されながら、それぞれが中央公募展や県展に出品しています。毎年7月に1年間の成果を発表していますが、今回は小さな作品を中心に展示します。



■期 間 2月19日(日)～25日(土)
 ■時 間 午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

第24回 土なかま彫塑展

ギャラリーA

全国的にも数少ない、彫刻だけの展覧会です。20～70歳代の幅広い年代の出品者が、さまざまな素材で個性的な造形表現を試みています。ぜひご覧ください。



■期 間 3月5日(日)～11日(土)
 ■時 間 午前10時～午後7時(最終日は午後3時まで)

文芸とうかい

【俳句】

退屈の極みに餅を焼いてくう

村 松 松本 正勝

昏れかかる日の残照や冬屋敷

南 台 渋谷ひろし

癒え遅し賀状で切らる薬指

村松北 小野寺紀夫

七草の粥すすする音春
 の声
 舟石川 舛井 愛子



初詣達磨の眉に一目惚れ

緑ヶ丘 田中ミヤ子

立ち寄れば香らんと梅蕾かな

村 松 大内たけみつ

束の間の酒に酔いたる古希の春

豊 白 小林 久男

暮がたきの凜と打つ手の冬の朝

白 方 辻本 寛山

【短歌】

握りしめたすき繫げず泪せるドラマ
 いろいろ箱根駅伝

須和間 柴山 靖子

大雪とう寒冷の日に青虫はブロッコリーの葉裏にへばる

外 宿 小林美代子

鳥籠の目白を狙う日もありし百舌の高鳴き覇者のはやれる

豊 白 梅津 秀雄

肌さむき朝横みれば亡き夫のほほえむ写真なつかしきかな

駅 東 村上より子

鬼は外豆投げられて逃げ

る子の面の裏にて楽しげ

笑う

内 宿 三浦 充宏



元旦に娘よりいたたくお年玉さういう年かと驚き嬉し

照 沼 佐藤 昇

風もなく陽だまりの日はシャベル手に八十路のわれの至福の時か

内 宿 村上 文江

つかの間の時雨の去りてわが庭の蠟梅ひと木ほのかに香る

村 松 桜井 秀子

トンネルを出づれば風ぎし海見えて朝より光る洋上眩し

村松北 黒澤 孝子